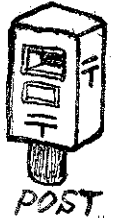


※インターネット「はらまち九条の会」で、「九条はらまち」の全号を見ることができます。



# 九条はらまち

「はらまち九条の会」ニュース No. 90  
2009(平成21)年2月9日(月)発行



<105年前の1904年2月9日は、日露戦争開戦の日。反戦の『平民新聞』>  
日露宣戦布告の当時、国論はこの戦争を熱烈に支持したが、『平民新聞』だけはあくまで反戦をとらえて屈しなかった。1903(明治36)年から05年で廃刊になる。  
○「不忠と呼ぶ、可なり。国賊と呼ぶ、可なり。もし戦争に謳歌せず、軍人に阿諛あはせざるをもって不忠と名づくべくんば、我らは甘んじて不忠たらん。もし戦争の悲惨、愚劣、損失を直言するをもって国賊と名づくべくんば、我らは甘んじて国賊たらん。  
世は平和をとらざるを効果なしとす。しかも我らはただ一人の同志を得ば足る。今日一人を得、明日一人を得、三年、五年、十年、進んで止まず、我は必ず数千、数万の同志を得るの時あるを信ず。」(『平民新聞』より) 一世紀を経て「九条の会」も同じです!

●2005年12月の「はらまち九条の会」発足から3年4か月、会員も376名になりました。●今年は暖かい4月に、「2009年総会」と「講演会」を下記の通り設定しました。●ぜひ出席されて、会員の皆様の「九条への熱い思い」をお示しください。

## 「はらまち九条の会」総会は4月19日(日)に決定!

会場：サンライフ南相馬 ・総会午後2時～3時 ・小森陽一講演会午後3時～5時

●総会では ①08年活動報告・会計報告、09年活動案・予算案審議、事務局等の役員改選。その他。  
②1時間の予定ですが、効率的な会運営のため、発言予定の方はその内容を、予め3月末日までに ハガキや手紙などで事務局山崎宛(原町区西町3-53-2)か、または井上宅(FAX0244-26-0892)へお送りください。  
勿論、当日も多くの建設的なご意見、質問、提案、ご批判をお願いいたします。



全国「九条の会」事務局長・第一線で活動されている方のお話をどうぞ!

●小森陽一氏講演会は 千ヶツット300円 <一般の方の入場 大歓迎です!>

演題：『なぜ憲法9条が大切なのか～最近の改憲動向は?』

講師の小森陽一さんは ■全国「九条の会」事務局長。東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授。ご専攻は近代日本文学。1953年5月、東京都出身。 ■5年前の2004年、加藤周一、井上ひさし、大江健三郎らと相談し、そもそもの全国「九条の会」を起ち上げ、全国に「九条の会」を拡大された第一人者です。ふだんのマスコミでは報道されないような真相が、次々と明かされます!ご期待ください。



県内「九条の会」の人々の声「ものすごく忙しい人で、原町は日程が取れてよかったですね」「お呼びできて事務局はお手柄でした」「私たちの会でもお呼びしたかった」「ユーモアがあって、希望が持て元気が出るし、しかも目から鱗の分かり易いお話です」「地酒がお好きですよ!」 etc.

千ヶツットの取扱所は、三島町大内書店、桜井町店・国見町店文芸堂書店、南町北洋舎クリーニング、栄町店・本陣前店ポヌール、錦町平田小児科医院、錦町井上薬局、三島町レストランばびよんさん。各事務局員へ。○本会の活動は、各会員からの年千円の会費ですべてまかない、正直申し上げますが年10回程のニュース郵送費で消えてしまいます。講演会開催にもそれなりの経費が必要で、やむなく入場料300円をいただくことにしました。ご理解とご協力をお願いいたします。○「はらまち九条の会」の活動や講演会の開催を、市内外のお知りあいの方、若い方にもお話されお勧めください。それもまた「九条の会」活動の一つと思います。

●会場では ・小森さんや、憲法9条の本の販売。これまでの講演会のテープ、憲法関連ビデオDVDの貸し出し。 ・会場準備や受付のお手伝いできる方は、午後1時にご集合ください。

●講師を囲んで懇親会も開催 ・午後6時より ・会場：小川町「花吹雪」 ・当日受付けます!

◆講演会(企画)には次のような希望が寄せられました。ありがとうございました。①世界的音楽家、環境や平和問題、地雷除去運動の坂本龍一さんと中国の抜群の歌唱力alanアランのコンサート ②ペシャワール会の中村哲さん ③元レバノン大使でイラク政策で外務省を解雇され、著書『隠れ、9条!憲法9条こそ最強の安全保障政策だ』展望社の天木直人さん ④落語家 ⑤品川正治さん(日程と体調不良でムリということでした) ⑥平和憲法の歌のきたがわてつさん ⑦平和や環境のシンガー橋本のぶよさん ⑧「音楽・9条の会」の呼びかけ人笠木透さんなど。

【会津】

九条の会・会津若松  
 九条の会・喜多方  
 いのち平和まもり隊はんげ  
 九条の会・城西  
 九条の会・小田山  
 九条の会・会津若松・西米町学習会  
 館岩・九条を護る会  
 きたかた診療所九条の会  
 憲法九条の会・田島  
 九条の会・会津美里  
 九条の会・みしま  
 西会津九条の会  
 磐梯町・憲法九条の会  
 会津医療生協九条の会  
 会津医療生協一箕南支部九条の会  
 会津医療生協城西支部九条の会  
 会津医療生協きたかた南支部九条の会  
 会津医療生協坂下支部九条の会  
 会津若松診療所九条の会  
 北塩原九条の会  
 年金者組合両沼支部九条の会  
 湯川村九条の会  
 新婦人「すずらん班」九条の会  
 会津工業高校九条の会  
 九条の会・塩川町(準)  
 九条の会・猪苗代(準)  
 九条の会・高郷(準)  
 九条の会・山都町(準)

福島県内  
 『九条の会』

2008.7.14.現在

どんどん  
 ひろがって  
 います！

【県北】

田沢・清水町・蓬萊九条の会  
 渡利九条の会  
 笹谷・大笹生九条の会  
 飯野町九条の会  
 コープふくしま九条の会  
 福島医療生協九条の会  
 梁川高校九条の会  
 保原高校九条の会  
 桑折町九条の会  
 霊山町九条の会  
 憲法を守るだて女性九条の会  
 二本松九条の会安達高校九条の会  
 清水地域九条の会  
 平野九条の会  
 保原町九条の会

わたり福祉会九条の会  
 松川町九条の会  
 笹野九条の会(準)  
 国見町九条の会(準)  
 伊達教職員九条の会(準)  
 飯坂町九条の会(準)

【相双】

相馬市九条の会  
 小高九条の会  
 はらまち九条の会  
 相双教職員九条の会  
 浪江町九条の会  
 しんち九条の会  
 鹿島九条の会

【いわき】

いわき九条の会  
 平塚九条の会  
 平みなみ九条の会  
 浜通医療生協九条の会  
 吉原ゼミいわき在住者九条の会  
 いわき市教職員九条の会  
 いわき元高校教職員九条の会  
 湯長谷・藤原九条の会  
 いわき市年金者九条の会  
 鉄北九条の会  
 おかわ九条の会  
 南双葉九条の会  
 平商業高校九条の会  
 高校教職員いわき九条の会  
 いわき女性九条の会(準)  
 内郷九条の会(準)  
 四倉九条の会(準)  
 勿来九条の会

【県南】

「九条の会」白河  
 はなわ九条の会  
 白河地方業者九条の会  
 須賀川憲法九条の会  
 郡路九条の会  
 若瀬退職教職員OB九条の会  
 矢吹九条の会(準)  
 棚倉九条の会(準)  
 泉崎九条の会(準)



【全県】

日中友好協会福島支部九条の会  
 福島県年金者九条の会  
 福島県生協連九条の会  
 治安維持法国家賠償同盟福島支部九条の会  
 ふくしま平和美術家九条の会  
 ふくしま県女性「9条+24条」の会  
 平和学校同窓会九条の会  
 コシアブラ九条の会  
 県立学校退職教職員九条の会

【県中】

憲法九条を守る郡山九条の会  
 郡山医療生協九条の会  
 郡山医療生協本宮支部九条の会  
 大槻町九条の会  
 増子家九条の会  
 秋桜九条の会

会津地区九条の会  
 発行  
 『堤塚さん講演会』  
 テラシヨリコピー

第3回全県交流集会報告

「九条の会」  
 福島県内に94団体



交流会に80名、講演会に170名の出席

- 2月14日(土)午前10時から午後4時まで郡山市の労働福祉会館で「第3回・2009年度福島県九条の会・全県交流集会」が開催され、本会から事務局の早坂と山崎が参加しました。
- 午前の交流会には、県内の94の「九条の会」から約40団体、80名の出席。午後の「小森陽一さん講演会」<上写真>には倍の170名の参加で、会場は立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。
- まず、県九条の会会長吉原泰助氏の挨拶、「県内に94の九条の会ができ、増え続けていて喜ばしい」
- 事務局の真木賢彦氏より、「会活動で基本的で大切なことは①学習会の開催、②定期的なニュースの発行、③戦争体験の収集と発表の三つです。その他県内の会で盛んに行われている活動は、看板を建てる、署名活動、戦跡めぐり、平和行進、戦争や平和展、ピースシアター、新聞チラシの折り込みなど、県内各地それぞれに工夫を凝らした活動が展開されています。課題としては、事務局の充実、若者不足で若者への拡大、また他組織の活動との調整をどうするか等です」との報告でした。

- 5月24日、会津若松市で開催の「堤塚果さんの講演会」を成功させようと、会津地区から熱心な訴えがあり、本会でもチケット(千円)を預かります。
  - 活動経験交流では、桑折町、相馬市、会津若松西米町、松川町の各会の活動報告があり、特に相馬市のニュースの説明に注目が集まりました。
- 「相馬市九条の会ニュース」はA4版折り込み8ページ、毎月1号発行。内容は大変充実していて戦争体験、25回目の学習会報告、名詩、俳句、川柳、歌や風刺絵、市内の写真、それに9条とは関連ないようで実は関わっている源氏物語千年紀や魚屋日記等、本当に多彩な興味深い記事ばかり。大内秀夫事務局長が編集し、印刷は市内で無料で印刷、配達には会員で手分けしてバイクなどで配布。経費はカンパで。また昨年夏の「相馬の戦争展」も大成功だったという報告でした。

午後的小森陽一さん講演会(90分)のお話

- 現在の金融恐慌を克服し、かつてのような戦争への道を拒むには、憲法第九条の思想が不可欠である。
  - 世界、特に日本の政治も社会も、郵政改革も首相の辞任もすべてアメリカの圧力で動かされている。
  - 国連安保理決議があれば自衛隊を戦場に派遣しているのか。自民党にも民主党にも油断はできない。
  - 「九条の会」は、上意下達でなく勝手に集まった新しいあり方で、年配者が中心だが若者も女性も多い。大きな影響力を持っていて、会の発足以来、政治も世論も動かしている。自信と勇気を持ちましょう。
- この小森さんが4月19日原町にやってきました！**